

「SDGs と ESD」特別企画シンポジウム — ESD の実践と研究の有機的連携にむけて —

日本 ESD 学会



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

UNU-IAS

2018年3月3日開催

主催：日本 ESD 学会、国連大学サステナビリティ高等研究所
後援：文部科学省、環境省、全国 ESD 活動支援センター（予定）
協力：地球環境パートナーシップオフィス（GEOC）



Education
2030

《趣旨》

2015年9月に持続可能な開発目標（SDGs）が発表されて以来、様々な ESD に関連する取り組みが SDGs と関連して実施されています。本特別企画シンポジウムは、「「SDGs と ESD」特別企画シンポジウム— ESD の実践・研究の有機的連携にむけて」と題し、2017年4月に発足した「日本 ESD 学会」と国連大学サステナビリティ高等研究所（UNU-IAS）の主催で行うものです。SDGs の達成にむけて、SDG 4.7 で指摘されている ESD の実践と研究の有機的連携、教育の質の向上と持続可能な開発、国内外の経験などをつなげながら、これまでの課題と今後の展望について、議論を深めます。

開催時期： 2018年3月3日（土曜日）
（※3月4日は、関東 ESD 学び合いフォーラムが青山ウイメンズプラザにて開催されます）

(1) シンポジウム（13:30-18:00、開場 13:00）

場所：国連大学 ウ・タント国際会議場（300名収容）

（<https://goo.gl/s7sM2a> 半蔵門線表参道下車徒歩7分）

参加手続き：事前登録制（参加費無料、UNU-IAS ウェブサイトよりお申込み下さい）

URL: <https://connections.unu.edu/civcrm/event/register?id=380&reset=1>

(2) 懇親会（18:00-20:00）

場所：国連大学 2階レセプションホール（100名収容）

参加手続き：完全予約制（4000円、事前振込）

URL: <http://jsesd.xsrv.jp/>

出席者（300名）：日本 ESD 学会会員、関係省庁、RCE 関係者、自治体関係者、ESD コンソーシアム関係者、ユネスコスクール関係者、ESD 活動支援センター関係者、環境パートナーシップオフィス（EPO）、学校教育・教育委員会関係者、社会教育関係者、SDGs 関係者／企業、ユース、一般市民、含む

展示 活動・研究紹介等の資料展示（配布・展示テーブル設置）
詳細は、URL（日本 ESD 学会）：<http://jsesd.xsrv.jp/> 参照

《事務局・受付》

事務局・受付： 日本 ESD 学会／国連大学サステナビリティ高等研究所

《当日プログラム》

—シンポジウム前半(13:30-16:00)—

13:30

開会

主催者挨拶 長友恒人(日本ESD学会 会長/奈良教育大学 名誉教授)
主催者挨拶 渡辺綱男(国連大学サステナビリティ高等研究所
シニアプログラム・コーディネーター)
来賓挨拶 環境省(予定)
来賓挨拶 文部科学省(予定)

13:50

導入

ESD:個人変容と社会変容の学びの連関
佐藤真久
(東京都市大学 教授)

14:00

第一部:ESDの経験と到達点

講演 持続可能性のパラダイムにおける教育の役割
末本誠
(湊川短期大学 学長/神戸大学 名誉教授)
講演 ESD推進における国連大学の役割
塚本直也
(国連大学サステナビリティ高等研究所 プロジェクトディレクター)

14:50

第二部:教育の質の向上とESD

第二部コーディネーター:多田孝志(金沢学院大学 教授)
・高木幹夫(株式会社日能研 代表取締役社長)
・原明子(岡山ESDコンソーシアム ESDコーディネーター)
・広木敬子(横浜市立永田台小学校 教諭)
第二部コメンテーター:黒田友紀(日本大学 准教授)

休憩(16:00-16:20)

—シンポジウム後半(16:20-17:55)—

16:20

第三部:持続可能な開発/SDGsとESD

第三部コーディネーター:湯本浩之(宇都宮大学 教授)
・河野晋也(奈良教育大学附属小学校 教諭)
・長澤恵美子(一般社団法人日本経済団体連合会 教育・CSR本部 統括主幹)
・三隅佳子(北九州ESD協議会 顧問)
第三部コメンテーター:見上一幸(宮城教育大学 学長)

17:30

総括

実践・研究をつなぐ(全体討議):人と社会の持続可能性の構築にむけて
岩本 渉(アジア太平洋無形文化遺産研究センター所長)

17:55

閉会

主催者挨拶 小澤紀美子(日本ESD学会 副会長/東京学芸大学 名誉教授)

—懇親会(18:00-20:00)(※完全予約制)—

(<http://jsesd.xsrv.jp/>)